

問1 ある商店において、10kgの米に3,000円、バナナ1本に30円という値札が付けられている状況を想定します。このように、貨幣（お金）を用いて、性質の異なる様々な財やサービスの価値を「円」という共通の単位で数値化し、それらの価値を容易に比較できるようにする貨幣の働きを何とといいますか。 (2021年 佐賀公立入試 類似)

1. 価値の尺度 2. 支払手段 3. 蓄蔵手段 4. 交換手段

問2 日本銀行が景気の安定を図るために行う「公開市場操作」について、景気の状態とそれに応じた日本銀行の行動の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2018年 高知公立入試 類似)

1. 不景気るとき、日本銀行が国債を買い入れて市場の通貨量を増やす。 2. 不景気るとき、日本銀行が国債を売却して市場の通貨量を減らす。 3. 好景気るとき、日本銀行が国債を買い入れて市場の通貨量を増やす。 4. 好景気るとき、日本銀行が政府に働きかけて減税を実施させ、通貨量を増やす。

問3 企業が資金を必要とする際、銀行などの金融機関から融資を受けるのではなく、株式や社債を発行して証券市場を通じて投資家から直接資金を調達する仕組みを何と呼ぶか。 (2024年 石川公立入試 類似)

1. 直接金融 2. 間接金融 3. 銀行融資 4. 公開市場操作

問4 途上国の貧困対策として行われる「マイクロクレジット」の仕組みについて、その目的や背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 栃木公立入試 類似)

1. 返済義務のある少額融資を行うことで、借り手の勤労意欲や経営意識を高め、持続的な自立を支援する。 2. 発展途上国の農産物や工芸品を適正な価格で継続的に購入することで、生産者の生活水準の向上を図る。 3. 契約後の一定期間内であれば消費者が一方向的に契約を解除できる権利を認め、不当な契約から人々を守る。 4. 最新の情報通信技術を活用して送金や決済の効率化を図り、誰もが安価に金融サービスを利用できるようにする。

問5 2024年度から導入された新しい一万円札のデザインにおいて、肖像として描かれている人物は誰ですか。この人物は、第一国立銀行の設立に関わったことなどから「日本資本主義の父」と呼ばれています。 (2020年 島根公立入試 類似)

1. 渋沢栄一 2. 福沢諭吉 3. 津田梅子 4. 北里柴三郎

問6 日本銀行は、日本の中央銀行として一般の銀行とは異なる3つの大きな役割を持っています。そのうち、民間銀行に対して資金の貸し出しを行ったり、決済のための口座を提供したりする役割を何と呼びますか。 (2025年 鹿児島公立入試 類似)

1. 銀行の銀行 2. 政府の銀行 3. 発券銀行 4. 日本政策投資銀行

問7 政府が実施する財政政策のうち、不況の時期に有効需要を創出し、景気を下支えすることを目的として行われる施策の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2019年 香川公立入試 類似)

1. 公共事業への支出を拡大し、あわせて減税を実施する。 2. 公共事業への支出を抑制し、あわせて増税を実施する。 3. 日本銀行から国債を買い取り、通貨の流通量を直接減少させる。 4. 社会保障制度を廃止し、政府による財政支出をゼロにする。

問8 景気が悪化して企業の生産活動や個人の消費が停滞している際、日本銀行は市場に流通する通貨の量を増やして景気を上向かせようとする「金融政策」を行います。このとき実施される「公開市場操作（買いオペレーション）」の具体的な内容として正しいものはどれですか。 (2025年 鹿児島公立入試 類似)

1. 日本銀行が民間銀行から国債などを買い取り、その代金として市場に資金を供給する。 2. 日本銀行が所有する国債を民間銀行に売り、市場から資金を吸い上げる。 3. 日本銀行が預金準備率を引き上げ、民間銀行が企業へ貸し出せる資金を制限する。 4. 日本銀行が新しい通貨の発行を停止し、円の価値を強制的に高める操作を行う。

問9 日本銀行が行う公開市場操作のうち、不景気の時に行われる、日本銀行が民間銀行から国債などを買い取ることで通貨量を増やし、利下げを促す政策の名称として正しいものはどれですか。 (2021年 鳥取公立入試 類似)

1. 買いオペレーション 2. 売りオペレーション 3. 預金準備率操作 4. 円高誘導

答え合わせ・解説

問1	答え 1 価値の尺度	貨幣には主に3つの機能がありますが、商品の価値を「価格」として表示し、ものさしのように測る役割を「価値の尺度」と呼びます。この機能があることで、米とバナナのように全く異なる商品であっても、どちらがどれだけ価値が高いかを共通の数値で比較することが可能になります。選択肢にある「支払手段」は代金を支払う機能、「蓄蔵手段」は価値を蓄えておく機能を指します。
問2	答え 1 不景気のとき、日本銀行が国債を買い入れて市場の通貨量を増やす。	不景気のときには世の中にお金を流通させる必要があるため、日本銀行が国債を買って代金を市場に流す「買いオペレーション」が行われます。逆に、好景気で物価が上がりすぎるのを防ぐときは、国債を売って代金を回収する「売りオペレーション」が行われます。税金の増減は政府が行う財政政策であり、日本銀行が行う金融政策とは区別する必要があります。
問3	答え 1 直接金融	銀行が預金者から集めた資金を企業などに貸し出す「間接金融」とは異なり、企業が自ら発行した証券を投資家が購入することで資金が流れる仕組みを指します。この形態では、投資家が企業の経営状況などを判断し、直接リスクを負って資金を提供することが特徴です。
問4	答え 1 返済義務のある少額融資を行うことで、借り手の勤労意欲や経営意識を高め、持続的な自立を支援する。	マイクロクレジットは、単なる金銭の寄付（援助）とは異なり、融資という形をとります。借りた資金をもとに家畜を飼ったり露店を開いたりするなどの経済活動を行い、得た利益から返済していくプロセスを通じて、借り手自身が貧困から抜け出す「自立支援」に重点が置かれています。
問5	答え 1 渋沢栄一	2024年度に刷新された日本銀行券の一万円札には、渋沢栄一の肖像が採用されました。渋沢栄一は明治時代から大正時代にかけて、日本初の銀行である第一国立銀行の設立を主導し、500以上の企業の創設に関わった実業家です。紙幣の刷新は、偽造防止技術の向上などを目的に定期的に行われています。
問6	答え 1 銀行の銀行	日本銀行は、私たち個人や一般の企業とは直接取引を行わず、民間銀行などの金融機関との間で資金の貸し借りや決済を行うため「銀行の銀行」と呼ばれます。なお、国の税金などの出入れを管理する役割は「政府の銀行」、紙幣（日本銀行券）を発行する役割は「発券銀行」と呼ばれ、これらが日本銀行の主要な3機能です。
問7	答え 1 公共事業への支出を拡大し、あわせて減税を実施する。	政府が予算を通じて景気を調整することを財政政策といいます。不況時には、道路やダム建設といった公共事業を増やすことで仕事や雇用を生み出すとともに、減税を行って家計が自由に使えるお金を増やすことで、社会全体の消費や投資（有効需要）を刺激する仕組みになっています。
問8	答え 1 日本銀行が民間銀行から国債などを買い取り、その代金として市場に資金を供給する。	不況のときには、日本銀行が民間銀行から国債などを買い取る「買いオペレーション」が行われます。この対価として日本銀行から民間銀行へ多額の資金が支払われるため、民間銀行は企業や個人へ低い利率で資金を貸し出しやすくなります。その結果、世の中に出回る通貨量が増え、景気を刺激する効果が期待されます。逆に好況時には、国債を売って資金を回収する「売りオペレーション」が行われます。
問9	答え 1 買いオペレーション	景気が停滞している局面では、日本銀行は市場に資金を供給して景気を下支えします。日本銀行が債券市場で国債を「買う」ことで、銀行の手元資金を増やし、世の中全体の通貨量を増大させるこの仕組みを「買いオペレーション」と呼びます。対して、好景気で物価高が懸念される際に行われるのが「売りオペレーション」です。